

選挙公報(倉吉市選挙区)



無所属
むらた むのる
村田 実

倉吉に生まれ、倉吉で育ち、誰よりも倉吉を愛する私は、今みなぎる勇氣と溢れる情熱をもって九たび県政の場に挑む。活力を失った倉吉、影をひそめてしまった市民県民のための政治。

地方創生の拡大をはかり、このかけがえのないふるさと倉吉に今一度活気を取り戻し、新しい時代の新しいまち中部倉吉を築きたい。

私がこれまでに培った知識と経験そして決断と行動力を思う存分発揮し、皆さんとともに必ず実現させねばならない。元氣にあふれた

活力ある鳥取県を

創るため

- ◎ 充実した地方創生の拡大
 - ◎ 北条湯原道路、山陰自動車道の整備促進
 - ◎ 少子高齢化対策の充実で、皆が安心して暮らせる社会の実現
 - ◎ 地場産業の育成と新産業の創出による雇用の拡大
 - ◎ 農業の基盤整備を図り、地産地消の推進
 - ◎ 防災ステーションの整備で自然災害に強いまちづくり
 - ◎ 優しい心と命の大切さを育む人間性豊かな教育の推進
- 村田実**は約束を守るために
全身全霊で取り組みます！



朝日とくじ

役に立ちたい働きたい
現場主義を貫き、あなたに
最も寄り添い、正しく確実に
働きます。

農家・農村を守る

農林水産省は、わが国の産業の礎です。農業に寄り添いながら経営を支援し、箱根はじめスイカやメロン、秋や柿、日本一の弥生を得た鳥取和牛など特色ある本県の農産物のブランド化と振興について取組み、農家と農村を守り続けます。

林業を守る

県土の約4割を占める本県の森林は、木材の生産だけでなく、県土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止などの機能を有しています。森林の公益的機能の価値を高め、林業を守り育てていきます。

漁業を守る

東日本大震災発災後、近年は本県が内水面漁業の生産基地になりつつあります。ギンガネ等の生産と供給基盤の確立に、力を注いでいきます。

若者を輝かせる

若者たちの多様な考えとユニークな発想を県政に反映させ、若者たちが輝くとつとつと県民みんなで確立していきます。

高齢者と支えあう

高齢者の豊かな英知と経験、知恵や知識を県政に活用し、県民みんなが支えあう長寿社会を築いていきます。

子どもを元気に育む

『和の精神』に鑑み、誇り高く、たくましい子どもたちの健全な精神と身体を育むとともに、県民みんなが子育てしやすい環境を整えます。

女性活躍社会を築く

女性の感覚と考えを県政に活用し、もっと女性が活躍できる社会の実現に向けて、県民みんなが取組みを進めていきます。

自然・伝統・文化を護る

鳥取県の豊かな自然・伝統・文化は県民みんなの誇りです。たいせつで貴重な誇りの教養を護り、未来へ継承していきます。



かわべ洋
ひろし

1人ひとりの暮らしを守り いつまでもこの地域で暮らせるように

県政の重要課題

県民所得の向上と
人材の育成

- ・ 全ての産業において売上高と生産性の向上を目指す
- ・ 1人ひとりの能力を伸ばす教育を確立する
- ・ 違いを認め合い、互いに支え合う自治と共生のまちをつくる

そのために
県議会議員としての役割を
しっかり務めます

これが大事

- ▶ 議会の一員として知事の提案や執行をチェック
- ▶ 皆様から寄せられる身近な課題や要望を解決
- ▶ 身近な課題から県全体の課題を抽出し仕組を変える
- ▶ 未来に向けてやるべきことを問題提起

子供たちのために持続可能な鳥取県を目指して



よしだ
由田 たかし

人権・生命・尊厳を大切に
社会の実現に全力を。

自らのアイデンティティーの不安を誇りに変えた部落解放運動。地域の声を上げるため市議会議員に。議会の多様な意見を束ねる力が評価され議長に。議長として、中部市町の協力を得、看護大学の実現、県立美術館の誘致に奔走。消防職員出身であり「人命の救助」に強い気持ちを持つことから様々な防災対策を提案。住民票の不正取得を牽制する本人通知制度の県内市町村導入に尽力。人権・生命・尊厳を大切に社会にこれからの挑戦を続けます。

由田たかし 県政への提言

山陰道鳥取西道路の完成により東西交流の活性化

山陰道、鳥取西道路の完成により、県内の通勤・物流、観光の東西交流の活性化。災害、除雪からも建設業の育成支援を痛感。

県外で学んだ学生を県内企業へ

県外で学んだ学生に県内企業に就職する機会を増やす。大学とふるさと定住機構が連携、人材誘致の熱意を伝える県内就職体制整備。

子どもの居場所づくり「子ども食堂」を支援

親から子への「貧困の連鎖」を断ち切るために子どもの居場所づくり「子ども食堂」を支援。地域の中にサポート機能を有する場づくりを進める。

保育料の軽減

保育料軽減は国に先行し、子育て負担の減。9月までは県事業により、2才までの非課税無償化を実現。

高校再編は定数見直しで維持継続を

生徒減による高校再編は一学級定数見直しで維持継続。部活動に係わる職員負担軽減のため、部活動指導員を増員し学校に配置。

農林業振興について

野菜産地づくりに生産資材、ハウス強靱化の導入。森林の路網整備、県産材の活用、伐採から植林の循環サイクルへ。環境保全税の活用を期待。

再生エネルギーについて

再生エネルギーは県内家庭を力バする供給率に到達。さらに蓄電機能を高め、原発依存を低下させる。

部落差別解消推進法の整備推進

外国人労働者を地域で支え、理解し合う多文化共生社会を。部落差別解消推進法による一人暮らしや引きこもりの相談体制が図れる体制を整備する。



自民党

鳥取県議会議員
2期目に挑戦

53才
まだまだこれから

人と地域を守る力になる



4期目 県議会活動で実現したこと

- 県立美術館の建設推進と県中部が最適地であることを訴え、倉吉市に立地決定
- 中部地震の被災者支援のため、住宅再建補助金の拡充、宅地の擁壁・石垣補修補助金の創設、公営住宅無償入居対象者の拡大
- 除雪機械や人員を増やし、除雪体制を強化
- 学校教職員の長時間勤務の改善
- 放課後児童クラブでの発達障がい児支援の充実
- 住民要望の多い空き家対策の総合的な推進と、河川の樹木伐採・河床掘削予算の増額
- 農業・農村を守るため、農業用ため池整備、低コストハウスの普及、中山間地の水田農業支援制度の創設、産地における事業承継の仕組みづくりなど
- 倉吉体育文化会館体育館の冷暖房設備整備へ

基本姿勢

- ☆元氣な中部・倉吉をつくります。
- ☆現場の声を大切に、課題解決に取り組めます。

取り組みの目標

- 災害に備える
- 農業・農村を守る
- 県立美術館をいかした文化・観光のまちづくり
- 子どもや家庭への寄り添い支援の充実
- 保育環境の改善と学校現場の支援
- 医療・介護・健康づくりの充実
- 地域経済と中小企業の振興
- あらゆる差別をなくし人権を尊重

興治英夫

政治が取り組むべき課題は、皆さまの生活や働く現場、地域にあります。私はその声を大切に受け止め、日々、全力で課題解決に取り組んできました。この4年間で、中部地震の被災者支援や県立美術館の倉吉市への建設決定など、多くのことを実現することができました。ありがとうございました。

そして、有権者の皆さまに対する責任として、私の活動や成果を広報紙「おきはる英夫県議会レポーター」として、毎定例会後に報告させていただきます。

美しい自然、優れた農産物、豊かな地域資源、そして、地域づくりに取り組む人たちの絆がある鳥取県倉吉市。その一方で、人口減少や過疎化で困難を抱えている地域もあります。この郷土の誇りと現状を胸に「人と地域を守る力になる」ため、全身全霊を傾けて鳥取県政に取り組めます。皆さまと力を合わせ、「元氣な中部・倉吉」をつくりたいです。

皆さまの「身近なかかりつけ議員」として、気軽に声をかけてください。しっかりと働きます。どうぞよろしくお願いたします。

豊かな経験、実績、実行力

おきはる英夫は
あなたのそばにいます。
全ては市民・県民のために。



おきはる
英夫

立憲民主党

鳥取県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

〔ただし、一部の地域では、投票所の閉鎖時刻を繰り上げるところもありますのでご注意ください。〕

県内市町村の選挙人名簿に登録されている方が、県内の他市町村に住所を移しても、市町村が発行する「引き続き鳥取県の区域内に住所を有する旨の証明書」の提示等により、引き続き鳥取県内に住所を有することの確認を受けて、投票することができます。

投票に関してご不明な点は、お近くの市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。